4月27日(日)は、湯梨浜町議会議員一般選挙の投票日です。 投票時間は、午前7時から午後8時までです。

す。この間、立候補者が少なく2度の無

湯梨浜町が誕生し6度目の議員選挙で



全力で取り組んで参ります。

人口減少と少子高齢化は、経済、 減少傾向にあります。 湯梨油町は、

人口は2005年をピークに

木

7

たら

合お

七つの

)挑戦)

〇若者の移住・定住促進 〇多様な担い手育成による悪 〇多様な担い手育成による悪 の訴製浜の特色を生かした網

い手育成による農業振興特色を生かした観光振興



峃

若者・女性議員活躍の議会で 湯梨浜町の活性化を図りましょう

この選挙で当選するであろう若者・女性議員と

子育で・教育から介護まで!!

「目くばり・気くばり・心くばり」

みなさんと『一緒に』作りましょう

軽

ら支み

お願いこん

し支の

程減策全・

カ

変する

物

## 磯江公博プロフィール

平 平 昭 1 6 4 2 3 年 年 平成26年 平成22年 倉吉東高等学校卒業 湯梨浜学園学校評議員就任 こども論語塾ボランティア開始 (株) ケーアイソーラー取締役

(この選挙公報は、

候補者から提出された原文を写真にとってそのまま掲載したものです。

東郷湖周町村合併協議会 旧羽合町議会議員当選 (株) ジーアイシー 東海大学海洋学部卒業 創業 (湯梨浜町) 平成11年

日本青年海外協力隊アフリカ派遣(測量) 旧羽合町助役就任

した議会です。 もう一期頑張ってみようと覚悟を新たにしています。 私も、

起こす努力が必要です。 した。幅広い町民の声を反映するには、 先進地視察で訪れた関東の自治体では、 身近な課題から、 若者に声掛けをした結果として3人の新人が立候補してい 今回の選挙では 国政の問題まで、 「若者・女性議員を増やす会」

そのためには現職議員が後押しし、 それは若者・女性議員がやりがいを感じ、活躍する議会づくりです。 地方が生き残るために、今こそ発想の転換が必要です。 本町は70歳以上の議員が6人と県内でも高齢化 は町政に対する志を参考に、 若者・女性議員を誕生させる努力が

現在、

投票選挙がありました。現職議員に対し ては4年間の活動実績への評価、 地域の中から若者・女性を掘り 女性議員が過半数の議会構成 闊達な意見が交錯していま 一票を投じ 新人へ 「しなやかで優しい町づくり」



## 若者。 磯

みんなで支援しよう。女性議員を

# を解決し、住みやすく活力あふれる町を目指し、ました。歩けば歩くほど見えてくる様々な課題ました。歩けば歩くほど見えてくる様々な課題私は初当選以来十二年間、全集落を歩いて来 の推進

〇健康で生きがいの持てる高齢者福祉〇志を持って共に学ぶ学校教育の推進〇女性に優しい子育て支援の推進

倉吉農業高等学校・湯梨浜町農業委員島取県庁・鳥取県農業農村担い手育成機構鳥取大学大学院修了

(経歴)

(現)

総務産業常任委員長

2 できる湯製浜町を目指してまいります。 すべての人を大切にし支え合う『異生社 の人も男の人も、 地方づくりは、 地方創生の肝の、 大切な視点ですが、 が大切だと考えます。 生き生きとした人生を送ることが が、真の地方創生は、女少子化や人口減対策には お年寄りも若い人も、 若者や女性に 誰もが支え がほけ

これには 増加期の価値観から、人口減これには社会構造の『褒革』 の機能低下など多くの課題に直面してま 社会保障、後継者不足や地域コミュニティ 期から成熟期へ移行する転換期と捉える とした新たな価値観への「変革」。 とが大切だと考えます。 ٤ れる

(#-ワ-ドは 💁 「変革」と「共生」



さまざまな問題・課題の解決に向け取り組んでまいりました。 これまでの皆様のご支援に、心から感謝申し上げます。

## わたしたちが暮らすこの町の中に

政治とは、お互いが何に困っているのかを知り、どうすれば いいのか共に考え、みんなで知恵を編むことだと思います。 10年前に松崎に開業し、県内外から様々な人が訪れるよ うになった [汽水空港]という本屋を、政治にも接続できる 場所として活かしながら、町の人の困りごとの声を聞き、

## あなたの困りことを町政に届けます!

## みんなが安心して生活できるように!

困りごとで孤立することがなくなれば、安心が生まれます。



## 38≉

● 有機農業研修を経て2011年に鳥取り 2015年に本屋[汽水空港]を開業 ・ 妻と息子と3人で愉快に暮らす

生活と政治を結びつける場所を!!

安心して生活できる湯梨浜町にしていきたいと思います。

## あきらめなくてもいい湯梨浜町に!

出生率は高いものの出生数

公明党

公認

湯梨浜の未来!! ・みなさんと『一緒に』考え、提案・実行に努めます

します。で し行り財 していきます。 行部と一緒に考え、提っります。大切な財源、執対源(財布)は限りがあ 布 全・

考えましょう

案執あ

みなさんと一般に

湯梨浜の未来=

哲 治

で提案します。 教育から介 ま持温 高 する心かいご 負 湯梨浜に限界集落を作らない 本気で考える ★もっと子育て支援

湯梨浜の未来 ~湯梨浜に限界集落を作らない取組み~ 私は小学2年生と年長児2人の父親です。正直申し 上げて子どもの教育に掛かる費用が家庭の負担になっていると感じています。物 価高騰に加え給食費や保育料、そして無数にある備品関係の費用…まず、この目

ほんといま中島にやらなければいけない問題が山積みです。これが後々の湯梨浜に限界集落を作らない大切な第一歩に繋がります。 だからこそ、目の前の問題からひとつひとつ片付けていく必要があります。

## 私はやる漢です!~これまでの実績~ 20年目のボランティア活動

2005年7月からYHA(ワイハ)クラブを設立 し毎月第一日曜日(雨天・荒天は除く)に同級生 と一緒に橋津海岸の清掃活動はじめて今年で 20年目になります。 みんないつも参加してくれてありがとう。

## あいさつでつながる明るい湯梨浜

平日は泊セブン交差点と羽合小中学校交差点 にて"あいさつ運動"をさせていただいているのは 私です!多くの方からのご反応やお声掛けが励み になっております。

●昭和48年生まれ
●羽合東小学校、北溟中学校、 倉吉工業高校卒業
●ニュージーランドに単身渡り 法人を設立し日本語塾を開設

法人を設立し日本語整を開設 ●農業大学校研修課程修了 ●北栄司産業振興課にて就 農営農相談員を担当 ・現在とっとりおまかせまー けっとを運営し、鳥取の食 材を岡山へお届けするサー ビスを行う



## 子どもと暮らしに優しいまちへ

子どもの居場所に

▼農業に町独自の支援を

)規模の大小問わず、

新規就農者を支援

・介護保険料・国保税の負担軽減を

続けたい

域づくりに全力を尽くします

様のご支持・ご支援を心からお願いします。

今こそ消費税減税

ふるさとを共に創り、

安全で安心な住みよい 若者が希望を持て

地

なさんと力を合わせて と平和を守るため、み う方が8割に。暮らし

一農業に町独自の支援

んばります。

今こそ消費税減税を!

ひとりひとりを大切に、

人と人との絆を大切に

トでは、暮らし向きが 苦しくなった」とい

一介護保険料・ 負担軽減

日本共産党アンケー

暮らしと平和を守ります

◆教育・子育てに思いきった支援を

築こ

う

緒

未

来

の

ふ

るさとを

○こども園に温かい米飯を提供 ○元たじりこども園を学童クラブと

)小中学校の給食・教材費の無償化



久美

日本共産党

## おがわ ゆ 無所属

## 梨浜町を と元気に

## 子どもたちの 10 年後を 今から考える政治を。

- ●子育て世代としての視点と声 を町政へ! ●自分でも実践!子どもたちの
- 成長の機会を守る。ないなら、
- ●共働きで子育ても頑張るマ マ・パパの不安や負担を軽減し たい!

## 暮らしのゆとりは、町の元 気から。現実的な一歩を。

- ●人口減少社会へ先手の対応 ●家計の支出を減らし、収入を 増やす。新たな産業・雇用。湯 梨浜町には農のポテンシャルが ある!
- ◆未来への準備! Al やテクノロジーを活用し、人手不足や車での移動問題へ対応。



プロフィール

- フロフィール
  ●1983 年 5月年 41 歳
  ●島取県立倉吉西高校 卒業
  ●防衛大学校
  理工学部応用化学科 卒業
  ●別合ソフトテニススポーツ
  少年団監督/会社員
  ●家族:母・妻・子ども3人

よかったら ホームページも ご覧いただけると 嬉しいです /

ホームページ 화



## 物価高対策

民

の暮らしを守り、

## みんなが生きやすい湯梨浜町に!! 住む人の多様性を反映した議会に!

・女性議員などの増加=**過小代表の是正** 若者

住む人の多様性 議員構成比 年齢 家族構成 性別 ¥ 経済状況 医療・教育機関の利用状況



➡ 直接意見が言いたい人、紙で送りた

率



地域福祉の充実



議員構成は私たちの立場を

泂

 $oxed{\mathbb{H}}$ 

洋

六十三歳)

b

t=

ょ

う

ち

かさ 46 歳 無所属 ね

2. みんなが町に対して発言できるシステムの整備

い人、ネットで伝えたい人。みんなが 発言しやすい仕組みの整備。

■1979年2月3日生まれ、橋津在住 ■人間科学博士 ■大阪大 学博士後期課程 (共生学系) 修了 ■湯梨浜町地域活性化推進 員 ■鳥取県国際協力大使 ■鳥取大学日本語講師 ■JICAシリアアレッポ大学勤務 ■JICAウズベキスタン世界経済外交大学 勤務 ■科学技術振興機構JST次世代研究者挑戦的研究プログ





【プロフィール】

ラムに採択





視点を踏まえ、福祉の充実したまちづくりを推進します。

温めて、からいかのシンボルは"目」が

活を送るためには、「共に生き、共に支えあう社会づくり」

誰もが住みなれた地域で安心して、生き生きと自立した生

私たちのまちづくり

みなさんと一緒に考え実行します

魚介類など、たくさんの資源を活かした活力ある産業の振興 資源活用でにぎわいの拠点づくり 二十世紀梨をはじめとする特産の果実や、日本海の新鮮な 次代を担う子どもたちが、

次代を担う若者の育成

環境の整備に積極的に取り組みます。に誇りを持ち、こころ豊かで、優しく、 みなさんの声をじゅうぶんに聴き、 生まれ育った郷土の歴史や文化 その声が町政へ活か たくましく生き抜く

されるよう、パイプ役となって全力を尽くします。

そして、これからも心の痛みのわかる議員であり続けた

は

ŧ

な



浜中たけとし

六十五歳



## 日本共産党







TRICE T KENT THE TANK 移住定住支援強化によるUIターンの増加

情報発信強化により可政を身近に主権者教育や啓発活動の実施 \*

PERSONAL PROPERTY OF THE PERSON NAMED IN THE P GRANT CODE LANGE RICHARD ・町の未来を担う若い世代やこどもたち、女性など、・町の未来を担う若い世代やこどもたち、女性など、皆さまの声を可故に反映

MRATA-ARE



BRITATION DATES OF STREET







